

(令和2年9月16日発表)

日本船座礁による重油流出事故を受け

モーリシャス首相府に対し「見舞金」を送ります

～ 在モーリシャス日本国大使とのオンライン会談を実施 ～

◆ アピールポイント	<p>■ <u>東京2020オリンピック・パラリンピックでモーリシャスを「ホストタウン」とする本市は、今回の事故を受け、モーリシャス首相府に対し、寄付を行います。</u></p> <p>■ <u>寄付にあたり、市長と在モーリシャス日本国大使によるオンライン会談を実施します。</u></p> <p style="text-align: right;">【市長出席 有】</p>
◆ 日時	令和2年9月18日(金) 午後4時～午後4時15分
◆ 場所	静岡市役所静岡庁舎新館8階 市長公室(静岡市葵区追手町5番1号)
◆ 内容など	<p>1 見舞金の概要について</p> <p>(1) 金額：3,000ユーロ (2) 寄付先：モーリシャス首相府「救済基金」(8月12日設置) (基金用途) ①重油流出による周辺環境への影響抑制 ②事故で損傷を負った人々への支援 (3) 送金予定：9月下旬</p> <p>2 オンライン会談について</p> <p>(1) 相手方 在モーリシャス日本国大使 特命全権大使 加藤 義治(かとう よしはる)氏 (2) 同席者 常葉大学 外国語学部教授 小池 理恵(こいけ りえ)氏 (3) 当日の内容 ①モーリシャスへの寄付表明(市長) ②モーリシャス現地の状況報告(加藤大使) ③意見交換</p>

別紙資料 無

ぜひ取材をお願いします

【問合せ】

■スポーツ交流課スポーツツーリズム推進係(静岡庁舎16階)

担当 横須賀、池田

電話 054-221-1037

■国際交流課国際化推進係(静岡庁舎17階)

担当 洪、山内

電話 054-221-1423